

# 豊岡きょういく

Education in Toyooka vol.49



イラスト 成田壽郎 教育委員

2021年11月20日発行 編集/豊岡市教育委員会 (TEL 0796-23-1117 FAX 0796-24-4669) <http://www.city.toyooka.lg.jp>

## こんな時だからこそ大事にしたいこと ～学校園行事の意味を考える～

緊急事態宣言期間中ではありましたが、各校園では、感染予防対策に万全を期して、工夫を重ねながら運動会・体育祭を実施しました。

小学校では、三密回避に向けて、さまざまな工夫をしました。ダンスや徒競走だけに種目を絞る、声を出さずに拍手や手拍子で応援する・・・そのような中、振り付けを6年生が考え、リーダーたちが5・6年生に教えながら、ダンスを創っていった学校もありました。「運動会ができて本当にうれしかったです」と達成感・満足感を味わった児童の声を多く聞くことができました。

また中学校では、種目を再編成し、男女混合の種目を増やしたり、学年ごとの表現運動に改めたりする学校がありました。生徒達からは、「感謝の気持ちしかありません」等、喜びの声がたくさん聞かれました。

一方、園では当日の運営のあり方について、PTAの方々と相談しながら進めました。開催日を複数設けたり、運動に特化した参観日を設定したりして、子どもたちの日頃の取組や頑張っている姿などを見ていただく良い機会となりました。



学校園行事には3つの教育的効果があるといわれています。

- ①『自己肯定感が伸びる』 自分の可能性に出会い、自分の得意を伸ばします。
- ②『自己有用感が育つ』 自分の役割を果たし、達成感や成就感を味わいます。
- ③『集団のきずなが強まる』 自分の居場所ができ、仲間への感謝に気づきます。

こうした学校園行事ならではの価値は、豊岡市が大事にしている非認知能力（やり抜く力・自制心・協働性）の向上とも一致しています。

今回の学校園行事の実施に向け、保育・教育への深いご理解と温かいご支援をいただきました保護者、地域の皆様に、心から感謝申し上げます。学校や園は、子どもたちの可能性をいっばいに伸ばし、広げるところです。コロナ禍であっても、子どもたちの可能性はとどまるところを知りません。今後も、感染予防を徹底しながら、学校園行事の持つ意味を常に考え直し、子どもの可能性を伸ばすチャンスをできるだけ確保していきたいと考えています。

【問合せ こども教育課 TEL23-1452】

【問合せ こども育成課 TEL29-0053】

学校園の子どもの人数 (2021.11.1現在)	※ 保育園・認定こども園は私立園を含む	
保育園 14園 1,034人	小学校 27校 4,029人	} 8,638人
認定こども園 14園 1,381人	中学校 9校 2,041人	
幼稚園 11園 153人		

